

2019年1月
(平成31年)
【Vol.3】

市議会議員

佐藤ともりのり 議会報告



あけましておめでとうございます

皆さまには、健やかに新年をお迎えのここと、心からお喜び申し上げます。
昨年は大阪北部地震、平成30年7月豪雨(西日本豪雨)、異常とも思えるような猛暑、多数の台風上陸などにより、大きな被害が様々な地域で発生しました。日々の災害対策の必要性・重要性を感じざるを得ません。伊勢崎市では、五十嵐市長が掲げる「安心、安全なまちづくり」を基盤に対策が行われております。市議会としても、一緒に災害に強いまちづくり、安全な伊勢崎市に向けて、さらに深く、取り組んで参りたいと思います。

迎えました2019年は平成最後の年となりますが、また新たな元号となり、スタートの年でもあります。所属会派、伊勢崎クラブでは政策条例調査会を創設しました。新たなスタートを切り、市民の生活に密着した課題を解決するため、議員提案による条例の立案のため、調査・研究を進めていきます。

本年が皆様にとって素晴らしい1年になりますようご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

佐藤 智則

第5回定例会

(11月30日～12月20日 議案26件)

主な議案

【条例関係】 12件

新規制定 : 伊勢崎市債権管理条例案

一部改正 : 伊勢崎市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例案
ほか9件

廃止 : 伊勢崎市税外諸収入金の督促及び遅滞金の徴収に関する条例を廃止する条例案

【財政関係】 8件

補正予算 : 一般会計(2号)、学校給食センター事業費(1号)、国民健康保険(1号)、介護保険(2号)、下水道事業費(2号)、農業集落排水事業費(1号)、水道事業(1号)、病院事業(2号)

【人事関係】 4件 人権擁護委員候補者の推薦について

【その他】 2件 町の区域の変更について、損害賠償額を定めることについて



事務所

伊勢崎市下蓮町 247

自宅

伊勢崎市羽黒町 27-20

FAX/TEL

0270-32-8122

E-mail

tomonori.sa10@gmail.com

【文教福祉委員会にて 所管事務調査を行いました（12月10日）】

1. 伊勢崎市民病院の災害時対応について

近年は甚大な災害が多く発生しており、いつどこで何が起きるか分かりません。伊勢崎市民病院は伊勢崎佐波地域の中核病院であり、災害医療活動対策マニュアル、事業継続計画（BCP）に基づいて、災害発生時は病院運営が行われると思います。BCP 基本方針として、寸断なく医療提供を行うこと、人命を最大限優先すること、災害拠点病院として地域の医療提供の核となること、と掲げております。そこで、

(1) 災害時における職員の参集時の対応

→平成 30 年度院内調査にて、緊急時参集要員については、3 時間後で平日昼間の人員の約 77%が参集可能。このくらいの時間経過があれば、災害の混乱時ではあるが、病院運営がある程度順調に業務処理できる状態になると想定される。

災害時であるため、緊急対応と入院患者対応等人員分散の必要性があるが、人員の割り当てについては、災害対策本部にて割り振りを行う。

(2) ライフラインの状況と対応

→【電気】耐震化された非常用発電機があり、6～7 日の燃料供給がされる予定。それ以上長引く場合などは、群馬県燃料対策部門などと調整。

【水道】耐震化された受水槽に 0.5 日分の貯蔵がある。不足分については、市から給水車等を手配し賄う予定。0.5 日分では少ないのでは、と指摘し、今後の調査・検討をお願いしている。

【ガス】LP ガスが貯蔵施設に 6 日分の備蓄がある。

(3) 飲料水や食料の備蓄状況と対応

→備蓄量はおおよそ 3 日分を想定している。災害時については、院内にある給食サービス会社と連携を取り、食事提供することも可能。また、院内コンビニより食材等の調達も可能。

【お問い合わせの対応状況】

道路の損傷や標識、公園整備、喫煙所の分煙化など様々な問題のお話を
いただいております。ひとつずつ解決に向けて努力してまいります。

【ご不便をおかけしている、とね公園のトイレについて】

○来年度において、洋式化できるよう現在調整をお願いしております。



ご意見・ご要望をお寄せください

皆様の声を市政に反映させるため、ご意見・ご要望またはご質問など、Eメールや FAX などで
どしどしお寄せください。皆様と一緒に住みよい伊勢崎市を創っていきましょう。

E-mail : tomonori.sa10@gmail.com FAX : 0270-32-8122

Facebook : <https://www.facebook.com/toayumo>

